

建物

事務所

倉庫 1

倉庫 2

L-1

CV5.5-3C 天井内配線 7.2m

CV5.5-3C 露出配管 G管[28] 外壁面立下げ 2.5m

CV5.5-3C 露出配管 FEP[30] 立下げ 0.5m

CV5.5-3C 埋設配管 FEP[30] (アスファルト) 4.5m

CV5.5-3C 充電設備内部立上げ 2.5m

※計画変更箇所
充電スペースから見て
充電設備が右を向くように
向きを変更

掘削 (アスファルト)
幅 400mm, 深さ 300mm, 長さ 4.5m

CV5.5-3C 露出配管 E[25] 盤上立上げ 1m

CV5.5-3C 盤内余長 1m

CV5.5-3C 露出配管 E[25] 3.4m

1.700

1.700

7.200

4000

1.000

100

店舗

②

③

⑥

出入口

出入口

国道××号線

①

記載が必要な内容

・請求書、充電設備設置工事申告との整合性を審査するのに用います。

・充電設備設置工事申告で申告した付帯設備を全て記載してください。

また、付帯設備の名称(型式)、寸法、仕様を記載してください。

・平面図と兼用する場合は、平面図に記載が必要な内容を確認し、該当する内容を全て記載してください。

・事前に工事の計画変更を申告し、センターに承認された計画変更の内容は必ず実績報告時に反映してください。(図面中央付近を参照)

・原稿サイズは全てA3サイズで提出してください。

・図面は手書き可とします。

①図面基本情報

・設置場所

例) 次世代モール 充電設備設置工事

※設置場所名称が確認できること

・図面名称

例) 完成配線ルート図

・作成者

例) 次世代商事(株) 次世代 二郎

・縮尺

例) 1/100

・作成日

例) 令和X年X月X日

②電源元から充電設備間の配線ルート、電線・配管の種類を
区画や各々の直線ごとに長さを記載してください。

配線方法(架空・露出・埋設)を明確に記載してください。

※立上げ、立下げがある場合は、その長さも記載してください。

※埋設の場合は、埋設箇所の路面状況も記載してください。

例) アスファルト、コンクリート、土

③キュービクル、分電盤、充電設備

・位置関係がわかる寸法を記載してください。

④建柱(引込柱)

・建柱(引込柱)の仕様(材質、高さ)を記載してください。

・支線を設置する場合は、支線の位置も記載してください。

⑤ハンドホール

・ハンドホールの設置位置、仕様(材質、たて、よこ、高さ)を
記載してください。

⑥既設充電設備の位置と配線ルート

・既設充電設備の入りと配線ルートを記載してください。

※赤字は交付申請の図面より変更が必要

CV5.5-3C 全長 22.6m

内訳 露出 10.7m

管内 金属製 E25 4.4m

金属製 G28 2.5m

合成樹脂 露出 FEP30 0.5m

合成樹脂 埋設 FEP30 4.5m

※上記のように、配線の全長と内訳を記載しておくと、オンライン申請システムの
工事内容の申告にて入力が容易になる項目があります。

充電設備がすでにある場所へ充電設備を増設する場合

設置場所	次世代モール	充電設備設置工事	図面名称	完成配線ルート図			
作成者	次世代商事(株)	次世代 二郎	縮尺	1/100	作成日	令和X年X月X日	

